

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
一般教養 A 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田中弥生			実務 経験	無	職種					
授業概要											
社会人として必要なビジネスマナー、一般常識を身につけ、就職対策、検定対策を学ぶ。											
到達目標											
1．外国人からの質問や依頼について詳細まで理解できる。2．外国人からの質問や要望について返答や説明ができ、追加の情報を伝えたり、提案したりする表現を積極的に使えることができる。3．基本的な語句や文法が理解できる。											
授業方法											
Step1. 授業中に使う単語や語句を書いたり発音しながら覚えて行く。Step2. CDから流れる会話を聞き取って穴埋め問題形式で単語を聞き取る。全文が聞き取れるように聞き取りを繰り返す。Step3. 基本的な会話形式を使ってペアワークをする。Step4. 短い会話から始まり、状況に応じて対応が出来るようにペアワークで練習する。最後に学習の成果を確認する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。業界ルールの観点から、実際の現場の緊張感を持って授業に取り組んで頂きたい。基本は1分でも入室が遅れたものは授業参加を認めない。詳しくは、最初の授業で説明予定。社会に出た際、実践で最初のライバルとなる大学卒業生たちと、対等に意見交換するためには学生自身の努力が不可欠であり、そのために厳しく指導することを心がける。											
教科書教材											
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、発音、文法、会話自己紹介の表現を学ぶ										
第2回	発音、文法、会話趣味について話す										
第3回	発音、文法、会話昔から続けている事について話す										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
放送芸術科	
一般教養 A 2	
第4回	発音、文法、会話予定や計画について話す
第5回	発音、文法、会話道を案内する/訪ねる表現を学ぶ
第6回	数字の表現、会話数字の表現、日本について紹介する
第7回	発音、会話連語の発音（音の消失）、レストランで予約/注文するときの表現を学ぶ
第8回	発音、文法、会話連語の発音（音の連結）、買い物をするときに良く使われる表現を学ぶ
第9回	発音、文法、会話連語の発音（音の弱化）、起こった出来事について話す
第10回	発音、カタカナ語、会話カタカナ語の言語の発音と意味を学ぶ。タクシーで使うときの表現を学ぶ
第11回	発音、会話連語の発音（音の短縮）、現実と異なることや後悔の気持ちを表す表現を学ぶ
第12回	会話、作文祝福/同情するときの表現を学ぶ。特定のトピックスについて作文し発表する。
第13回	会話、作文お礼/お詫びをするときの表現を学ぶ。特定のトピックについて作文し、発表する。
第14回	Eメール文/日本の文化仕事のEメールや、日本の文化を紹介するときによく使われる表現や用語について学ぶ
第15回	会話文の和訳、小作文